

取扱説明書

オアシス
A V R K 0 7

クイックオーニング “オアシス”

(重要)

ご使用前に、本製品を正しくご理解下さい。

クイックオーニング “オアシス” とは！

- ① オーニングとは、日除けの事です。通常のオーニングは基礎部分がボルトで固定されています。しかし、この“オアシス”は、車体への基礎固定を吸盤4個で吸着させるだけの簡易オーニングです。従って時間と共に吸着力が低下し、外れて落下する恐れがあります。
- ② クイックオーニング“オアシス”は車体に固定の穴を空ける必要なく、簡単に取り付け、取り外しが素早く出来る日除けです。安全に使用頂く為に基本的性格を良く理解してご使用下さい。

適用車種：

このオーニングはワンボックスカー、RV車、キャンピングカー、乗用車、商用車への簡易取付用としてデザインされた物ですが、下記条件を満たしていませんと、使用出来ません。

- 1) 吸盤を取り付ける真平な部分が屋根、壁面、ガラス面に吸盤1個につき縦横200mm以上の平面が有る事(図3)
- 2) 吸盤の取付位置が左右対称かつ均等な位置に取付が出来る事。(図3)
- 3) 水平な場所に車を固定し、アジャスターポールにテントペグが打ち込んで固定出来る事。(図11)
- 4) 落下防止ベルトが設置出来る事。(図14)

梱包内容：

オーニング・・・1	落下防止ベルト・・・2	アジャスターポール・・・2
収納バッグ・・・1	ベルト固定金具・・・2	ラフターポール・・・2
吸盤・・・4	テントペグ・・・2	スペーサー・・・2

次の様な注意事項を厳守し、安全かつ快適にご使用下さい。

×禁止：

▲注意：

△点検：

×禁止：オーニングを車に取り付いている時は、絶対に車を動かさないで下さい。
外れた場合、人や車両等を傷つける事が有ります。

×禁止：オーニングの下で火気類、熱湯、油類の使用はお止め下さい。生地が変形したり、縮れて煙が出たりして引火の原因になり、非常に危険です。

×禁止：オーニングの下で乳幼児等、無抵抗な人を独りにさせないで下さい。万一外れ落ちた時危険です。

×禁止：強風時の使用はお止め下さい。風によりオーニングが外れ重大事故が想定されます。

×禁止：オーニングを使用しない時や、車から離れる時は、取り付けたままにしないでください。
外れた場合、人や車両等を傷つける事が有ります。

▲注意：吸着面は、取付部分が平で鏡面仕上げの塗装部分か、ガラス面に吸盤を取り付けて下さい。
グラスファイバー等ザラザラした表面や、凹凸の有る部分、湾曲している部分等は吸着しにくく、外れて落下し危険です。絶対に避けて下さい。

▲注意：付属の落下ベルトを必ず張って、ご使用下さい。吸盤が外れた際、落下して危険です。

▲注意：テントペグは、必ず打ち込んで下さい。突風等の時、ポールが倒れ危険です。

▲注意：吸盤が緩んでいないか気を配り、吸盤を押し込んで吸着力をいつも最適な状態にしながらお使い下さい。

△点検：吸盤のゴムにひび割れ、亀裂等、異常が無いか点検して下さい。又、ポール等も正常に機能しているか常に点検して下さい。

取付手順

I 水平面に取り付ける方法

取付時の注意！！

取り付ける前に、濡れ布巾で吸着面を、きれいに拭き取り、湿った状態の吸盤を吸着面に強く押し付けて下さい。この際、塩水や汚れた水で拭き取るのは、吸盤が外れ落下の原因となりますので、絶対に避けて下さい。

1. 設置作業は、二人以上で行って下さい。
- 2 吸盤をヘッダーレールに、取り付けて下さい。
 - a) 角型ヘッドボルト、スペーサーと吸盤を組み立てて下さい。（図1）
 - b) 組み立てた吸盤をヘッダーレールに滑らせて、取付位置に合わせ、時計回りに締め込んで固定して下さい。（図2）
 - c) 吸盤の装置間隔は、外側の吸盤は、ヘッダーレール端より5～30cmの位置で固定して下さい。内側の吸盤は、ヘッダーレール端より50～70cmの位置で固定して下さい。但し、吸盤は、出来るだけ広く取り、かつ均等に設置する事。（図3）

オーニングを車の上にセットして下さい。必要に応じて吸盤の位置を調整して下さい。吸盤が車に密着する場所を、水布巾できれいに拭き取りヘッダーレールの上から吸盤を強く押し付けて下さい。（図4）

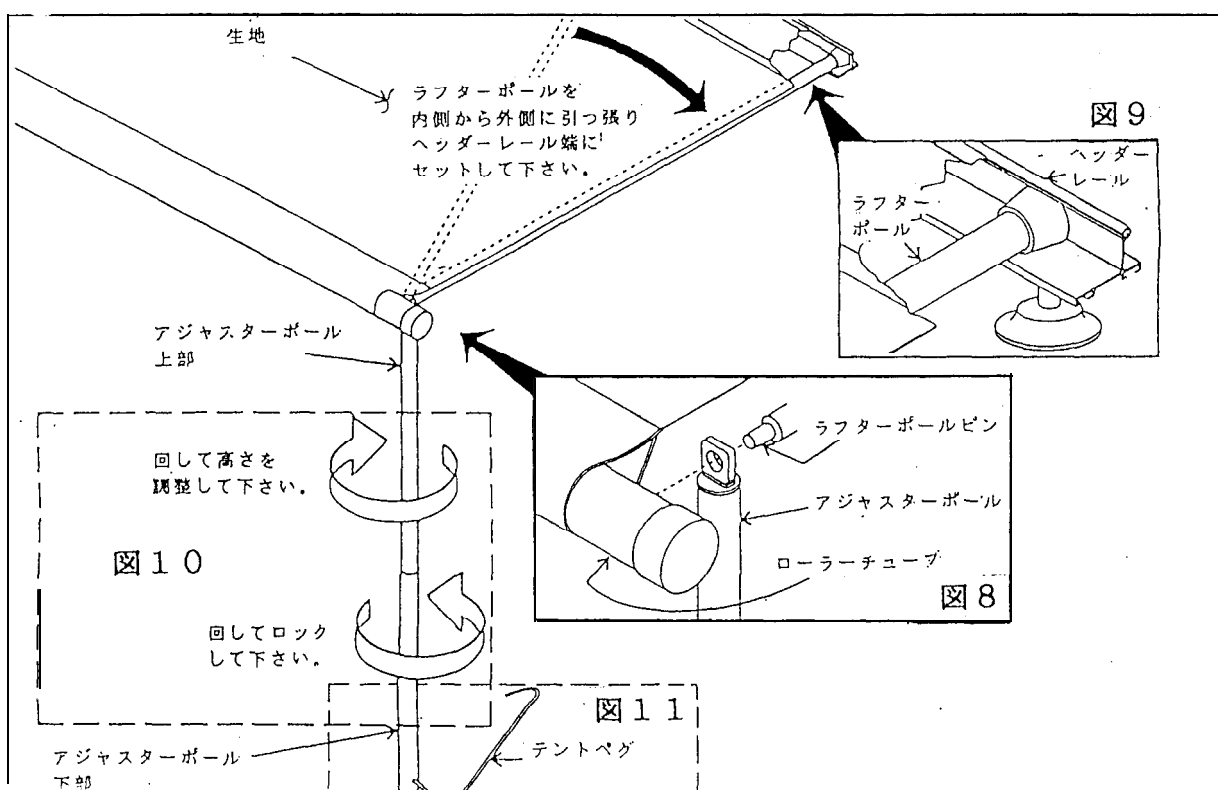
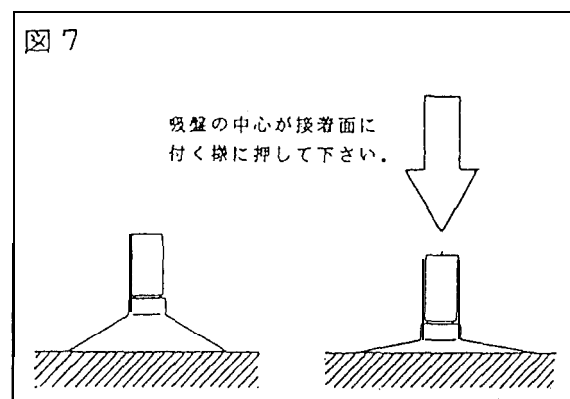
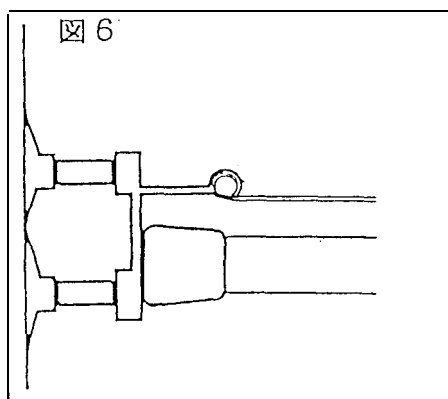
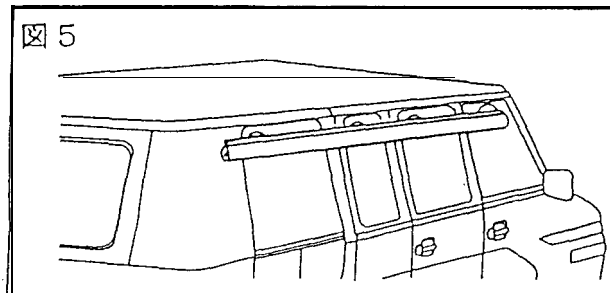
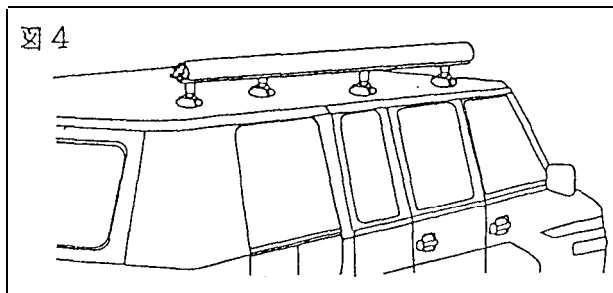
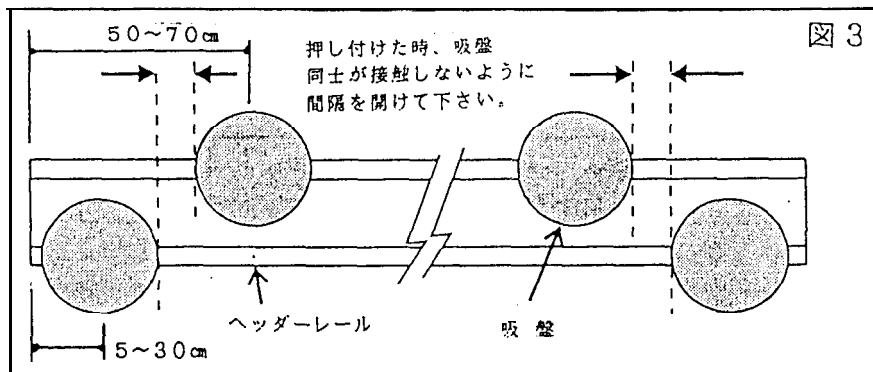
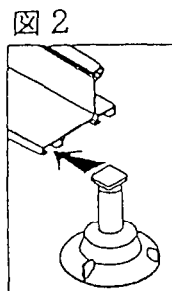
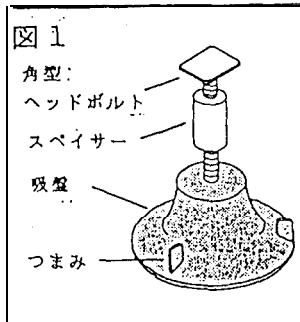
ラフターボールのピンをアジャスターボールの穴に通してローラーチューブの穴に差し込んで下さい。（図8）

ラフターボールを両手で縮めながら内側から外に向かって引き出すように持って来ると楽に出来ます。ヘッダーレール端から5～10cmの場所に設置し、反対側も同じ様にして下さい。（図9）

オーニングの高さを調整する時は、アジャスターボール上部を持ったままアジャスターボール下部を回して、好きな高さにして、ボールを回しロックして固定して下さい。（図10）

テントペグをアジャスターボール下部のペグ固定用リングに差し込んで、地面に打ち込んで固定させて下さい。（図11）

落下防止ベルトのプラスチックフック（固定側）（図12）を後方の吸盤スペイサーに取り付け（図13）プラスチックフック（調整側）（図12）をオーニング取付側の反対側の車両側面又は、ラゲージラック（図14）にしっかりと取り付け調整ベルトを引っ張り、緩みが無い様に調整して下さい。ベルト固定の噛み合わせ部分は8～10cmにして下さい。（図12）短すぎると外れる場合があります。



Ⅱ 垂直面に取り付ける方法

取付時の注意！！

取り付ける前に、濡れ布巾で吸着面を、きれいに拭き取り、湿った状態の吸盤を吸着面に強く押し付けて下さい。この際、塩水や汚れた水で拭き取るのは、吸盤が外れ落下の原因となりますので、絶対に避けて下さい。

1. 設置作業は、二人以上で行って下さい。
2. 吸盤をヘッダーレールに、取り付けて下さい。
 - a) 角型ヘッドボルト、スペーサーと吸盤を組み立てて下さい。(図1)
 - b) 組み立てた吸盤をヘッダーレールに滑らせて、取付位置に合わせ、時計回りに締め込んで固定して下さい。(図2)
 - c) 吸盤の装置間隔は、外側の吸盤はヘッダーレール端より5～30cmの位置で固定して下さい。内側の吸盤は、ヘッダーレール端より50～70cmの位置で固定して下さい。但し、吸盤は、出来るだけ広く取り、かつ均等に設置する事。(図3)
3. オーニングを車の側面にセットして下さい。必要に応じて吸盤の位置を調整して下さい。吸盤が車に密着する場所を、水布巾できれいに拭き取りヘッダーレールの上から吸盤を強く押し付けて下さい。(図5)
4. ラフターポールを左右に引き離し、先端にゴムの付いているポールの中に付属のスペイサーを入れ、再度組んで下さい。(図15)
5. ラフターポールのピンをアジャスターポールの穴に通してローラーチューブの穴に差し込んで下さい。(図8)
6. ラフターポールを両手で縮めながら内側から外に向かって引き出すように持って来ると楽に出来ます。ヘッダーレール端から5～10cmの場所に設置し、反対側も同じ様にして下さい。(図9)
7. オーニングの高さを調整する時は、アジャスターポール上部を持ったままアジャスターポール下部を回して、好きな高さにして、ポールを回しロックして固定して下さい。(図10)
8. テントペグをのアジャスターポール下部のペグ固定用リングに差し込んで、地面に打ち込んで固定させて下さい。(図11)
9. 落下防止ベルトのプラスチックフック(固定側)(図12)を後方の吸盤スペイサーに取り付け(図13)プラスチックフック(調整側)(図12)をオーニング取付側の反対側の車両側面又は、ラゲージラック(図14)にしっかりと取り付け調整ベルトを引っ張り、緩みが無い様に調整して下さい。ベルト固定の噛み合わせ部分は8～10cmにして下さい。(図12)短すぎると外れる場合が有ります。

図 1 2

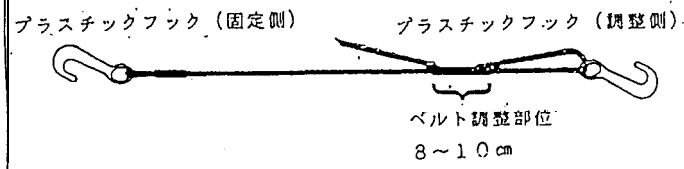


図 1 3

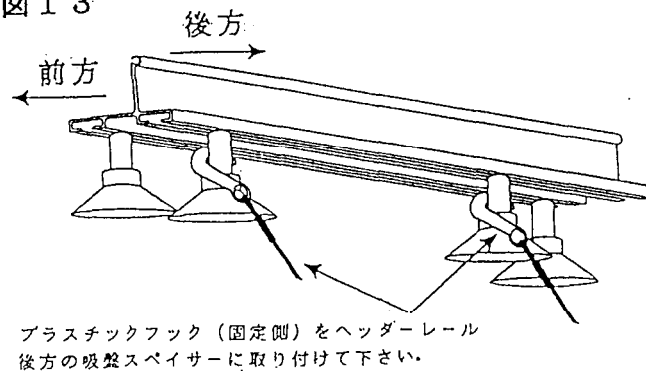


図 1 4

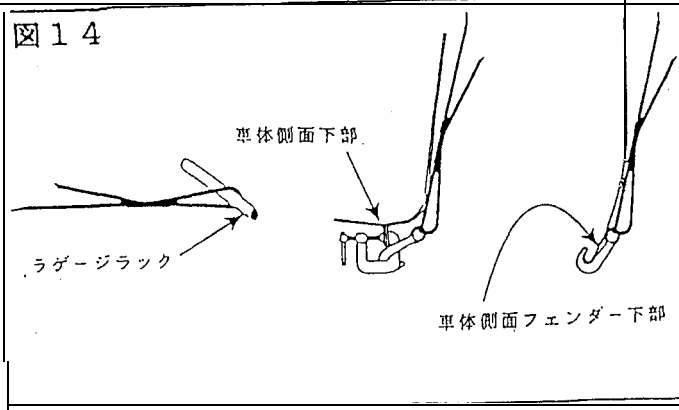
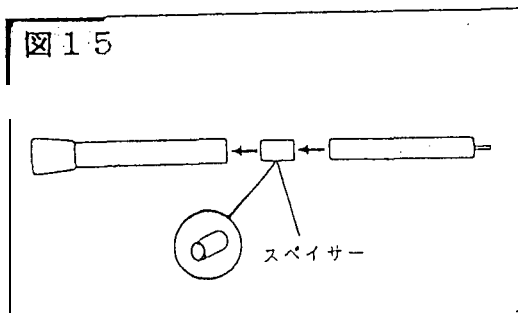


図 1 5



Ⅲ オーニングの取り外し方法

- ① オーニング取付手順の逆手順を行って下さい。
- ② オーニングを出来るだけきつく巻き上げてマジックテープ留めて下さい。
- ③ 落下防止ベルトを取り外して下さい。
- ④ 吸盤ゴムのつまみを引き上げて外し、オーニングを車から外して下さい。この際、本体が落ちない様に充分注意して下さい。
- ⑤ 吸盤の角型ヘッドボルトを緩めて、ヘッダーレールから引き出して下さい。

Ⅳ オーニング収納方法

- A・各部に付いた水濡れや、汚れをきれいに拭き取って下さい。
- B・バックの底にアジャスターボールとラフターボールを置いて下さい。
- C・バックにオーニングを入れて下さい。
- D・バックの両端に、それぞれ2つずつ吸盤を入れて下さい。
- E・テントペグと落下防止ベルト、ベルト固定金具、取扱説明書を透明のビニール袋に入れそれぞれバッグに入れてファスナーを閉めて下さい。

『備考』

不注意や誤った使用により、使用中及び取り付け取り外し中、或いは、移動中等で発生した傷害、損害等に対しては、製造社、ならびに輸入元、販売店は責任を負いかねます。

販売店	<p>輸入元</p> <p>エレクトロラックスジャパン株式会社</p> <p>東京都港区元赤坂1丁目7番13号</p> <p>元赤坂小林ビル</p> <p>TEL (03) 3479-7232</p> <p>FAX (03) 3479-2478</p>
-----	--